

広報

あしや

1998年(平成10年)2月15日号

No.742

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)
☎0797-31-2121
〒659-8501
兵庫県芦屋市精道町7番6号

平成10年 第1回市議会定例会の日程

平成10年第1回定例会は、3月2日(月)に招集され、3月27日(金)までの日程で開催する予定です。

本会議・各委員会の予定は次のとおりです。傍聴を希望される場合は、日程が変更になることがありますのでお確かめのうえ、ご来場ください。

- 2月27日(金) 【議会運営委員会】
3月2日(月) 【本会議】平成9年度分議案提案説明、委員会付託、平成10年度施政方針説明等
3月3日(火)・4日(水) 【各常任委員会】平成9年度分議案審査(補足説明、質疑、討論、採決)
3月10日(火) 【議会運営委員会】
3月11日(水) 【本会議】平成9年度分議案処理(委員長報告、討論、採決)、総括質問
3月12日(木) 【本会議】総括質問、平成10年度分議案委員会付託等
3月13日(金)・16日(月)~18日(水) 【各常任委員会】平成10年度分議案審査(補足説明、質疑、討論、採決)
3月26日(木) 【議会運営委員会】
3月27日(金) 【本会議】平成10年度分議案処理(委員長報告、討論、採決)等

問い合わせ 市議会事務局 ☎38-2001

被災者の住宅制度に新しい補助制度

自己資金での 高齢者住宅再建支援事業

問い合わせ 住宅課 ☎382061

(財)阪神・淡路大震災復興基金では、震災により居住していた住宅が全・半壊の被害を受け、住宅を再建するにあたり、金融機関等の融資が受けられず自己資金により、自らが居住する住宅を建設・購入または五百万円以上の補修をし、住宅再建時に満六十五歳以上のかたに、建設等に要した費用の一部を補助する制度を平成十年二月二日から設けました。

補助額は算出基準により決定されますが、建設・購入の場合で五十万円まで、補修の場合で二十九万円までとなります。前年の所得が六十九万円以下のかたが対象など、補助額、床面積、所得等に制限がありますので、申請等の内容については、お問い合わせください。
*受付期間：平成十二年三月三十一日まで(平成七年一月十七日の震災時まで遡及して適用します)

リサイクル展示会を実施 3月2日~8日

問い合わせ 環境施設課 ☎32-5391

限りある資源の再利用とごみの減量化を図るため、家具、机、椅子、籐製品、自転車などを修理し再利用するリサイクル事業を行います。
■展示期間 三月二日(月)~三月八日(日)の午前九時三十分~正午・午後一時~四時三十分(七日・八日の土・日曜日も展示しています)
■展示場所 環境処理センター旧管理棟二階展示室(浜風町三十一-一)

申し込み

リサイクル品を希望するかたは、展示場所に備え付けの申込用紙に記入し申し込んでください。(申し込みは市民のかたに限りです)
■リサイクル品代金 リサイクル品の修理等にかかる経費の一部(一万円以内)を支払っていただくため、納入通知書を送付します。リサイクル品を受け取りに来られるまでにお支払いください。(受け取り場所では、取り扱いきません)

抽選

リサイクル品の申し込みが多数の場合は、抽選を三月九日(月)午後一時三十分から行います。当選者には、リサイクル品受渡し決定通知書を封書でお送りします。

受け渡し

三月三十一日(火)までに、リサイクル品受渡し決定通知書とリサイクル品代金を支払った納入通知書を持参のうえ、展示場所で受け取ってください。(三月十四日・十五日の土・日曜日にも受け取りできます)
受渡時間は、午前九時三十分から正午までと午後一時から四時三十分までです。

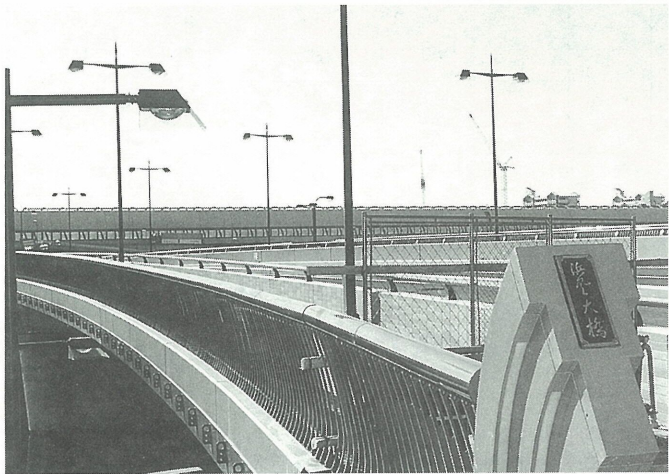
*リサイクル品の受取時の運搬等の手配は各自で行ってください。

マンションの再建について 市長からのメッセージ 27

「なんとしても愛する芦屋に戻りたかった」、三年ぶりに被災したマンションが再建され今年一月に芦屋に帰られたかたの言葉で、芦屋での澄んだ空気に包まれた生活をするのが、心の支えだったことです。
震災からまる三年、一月十七日は、新聞やテレビでは「震災特集」が組まれていましたが、なかでも、被災したマンションの再建問題がよく取り上げられていました。

▽芦屋市でも、マンションの再建は震災当初から大きな課題でした。昭和四十八年以前に建てられたマンションの多くは、改正された現行の建築基準法に適合せず、また芦屋市では高度地区の高さ制限が広く適用されており、被災前のおとりに再建できないという問題が生じました。このような被災マンションは、既存不適格マンションと呼ばれ、市内に四十件ありました。そのうち二十四件が全壊判定でした。さらには、マンションによっては棟によって判定が違い、再建問題を複雑にしました。現在、四十件のうち、建て替えが二十三件、補修が十六件、その他一件となっており、昨年からはマンションの再建ができてきました。
▽震災当時から、これらのマンション再建に何度も市役所に足を運ばれる必死な要望に対し何とかおこたえしたいと、市では県や国に救済措置を訴え続けました。その結果、規制面の緩和策としてマンション敷地内の公開空地の設置を前提に被災前の建物と同じ床面積を確保することのできる「総合設計制度」の創設や日影特例許可基準の制定などがなされ、市でも高度地区の特例許可を適用しました。また、資金的支援策として優良建築物等整備事業補助制度を拡充し、建設費の面からのマンションの再建に対応しました。昨年十一月末現在で、優良建築物等整備事業申し込み二十七件のうち十二件が完了し、三月末までに六件が新たに完成する予定です。
▽マンションの完成を楽しみに工事の進み具合を見に来たという、市外にお住まいの市民のかたにもお出会います。市民の皆さまが、多くの困難に耐えながら復興にまい進されるお姿に敬意を表します。震災復興は、三年を経過し、復旧から完全復興への新しいスタートを切りました。春の南芦屋浜の災害復興公営住宅も完成が待たれる時期になりました。

芦屋市長 北村 春江



浜風大橋が3月1日から供用開始

震災で被害を受けた浜風大橋は、2月末に復旧工事が完了し3月1日(日)から通行可能になります。「潮風大橋」・「あゆみ橋」は3月末完成を目指して工事中です。

陽光町(南芦屋浜地区)に住居表示を実施

陽光町における住居表示を街区方式で実施します。街区符号は下図のとおりですが、具体的には芦屋市住居表示実施基準に基づき付けることとなります。

問い合わせ 都市計画部総務課 ☎38-2070



ごあんない REPORT

おしらせ

競争入札参加者の登録

市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタントの請負および物品・印刷物の納入等の競争入札に参加するためには、あらかじめ登録が必要です。登録の受け付けは2年に1回で、今回は平成10、11年度分となります。

●申請様式…工事関係は建設省統一様式と市独自様式、物品関係は市独自様式（1部500円）●申請様式、申請要領配布期間…2月27日（金）まで（土、日を除く）●受付期間…2月23日（月）～3月6日（金）（土、日を除く）●取扱時間…9時30分～16時30分（12時～13時を除く）●問い合わせ…管財課（☎38-2102）

民間賃貸住宅家賃負担軽減制度の取り扱いについて

（財）阪神・淡路大震災復興基金では、震災後被災者が民間賃貸住宅等に入居される場合に家賃の一部を管理者等に対して補助していましたが、管理者等の協力が得られずこの制度を受けることが出来ないかたに対し、代行機関（財）兵庫県住宅建築総合センターを通じて支援することになりました。新しい取り扱いは2月16日から受け付けを開始します。問い合わせは、住宅管理担当（☎38-2026）へ。

教育委員会からのお知らせ

<通学バス定期代の一部助成>

●対象…奥池町・奥池南町に居住し、バス定期券を購入して、国・公立および私立の小・中学校に通学している児童・生徒の保護者●助成額…実際に購入したバスの定期代から市内線の定期代を差し引いた額の2分の1●申し込み…3月2日（月）から10日（火）までに山手小・中学校在学は学校へ。その他の小・中学校在学は教育委員会総務課へ<通学区域の特例措置の延長>

大がが楽しむおはなしの会

●日時…3月4日（水）10時～12時●会場…図書館1階・おはなしのへや●ゲスト…大月ルリ子氏（児童文学者）●対象

…一般成人●定員…30名（予約制）●その他…お子様連れはご遠慮ください●問い合わせ…図書館（☎31-2301）

英語で話そう（フリートーク）

●日時…2月26日（木）13時～14時30分●講師…ヨーコ・キャンベル氏（カナダ総領事館）●会場…国際交流協会会議室●定員…30人●問い合わせ…国際交流協会（☎34-6340）

緑化委員の募集

●応募資格…市内在住18歳以上の男女で緑化推進に熱意のあるかた●任期…平成10年4月1日～平成11年3月31日●活動内容…地域の緑化推進と啓発、月1回の報告書の提出等●謝礼…月額2000円●定員…各小学校区2人計18人●応募方法…規定の応募用紙に記入のうえ、2月27日（金）までに下記へ郵送（消印有効）持参。（応募多数の場合は抽選とさせていただきます。）●問い合わせ…都市整備公社みどりの課（〒659-0064 精道5-11 ☎38-2103）

21世紀外国人県民フォーラム開催

●日時…3月25日（水）10時～12時●会場…兵庫県公館（神戸市中央区下山手通4-4-1）●申し込み…3月10日（火）までに下記へ（先着順）●問い合わせ…兵庫県知事公室国際局地域国際課担当（〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-10-1 ☎078-362-3027）

兵庫障害者職業能力開発校訓練生募集

●募集科目…臨床検査科、OAシステム科他3科●募集定員…各20人●募集資格…身体に障害がある、または難病の認定を受けているが症状が安定している自力で日常生活ができれば就業意欲のあるかた。●応募期間…3月11日（水）まで●選考日時および方法…3月17日（火）9時30分より、筆記試験・健康診断・面接●その他…寮完備、診療所（内科）あり、応募についての見学・相談は事前予約制で実施●問い合わせ…兵庫障害者職業能力開発校（伊丹市東有岡4-8 ☎0727-82-3210）または最寄りの公共職業安定所

兵庫県阪神シニアカレッジ10年度入学者募集

●学科定員…園芸・健康福祉・国際交流各50人●入学資格…学習や地域活動に意欲のある60歳以上の阪神地域在住者●受付期間…3月2日（月）～13日（金）●応募および問い合わせ…阪神シニアカレッジ（〒665-0845 宝塚市栄町2-1-2ソリオ2-5階 ☎0797-85-8880）

納期 3月2日まで

国民健康保険料（第8期分：9年度最終）／保険年金課保険係☎38-2035

納付には便利な口座振替をご利用下さい
毎月20日は「阪神地域ノーマイカーデー」

平成9年度各会計予算額および執行状況（平成9年12月末現在）

合計区分	現計予算額	収入済額	支出済額	
一般会計	69,716,585	28,017,541	27,952,508	
国民健康保険事業	4,518,000	2,646,080	3,083,203	
下水道事業	9,043,562	1,754,027	5,352,851	
公共用地取得費	426,000	6,854	858	
交通災害共済事業	11,800	6,044	2,976	
都市再開発事業	1,133,600	9,072	942,681	
老人保健医療事業	7,299,514	4,700,632	5,068,257	
駐車場事業	165,000	63,360	94,367	
小計	22,597,476	9,186,069	14,545,193	
財産区会計	打出・芦屋	80,800	92,442	769
	三条・津知	3,000	2,792	426
小計	83,800	95,234	1,195	
合計	92,397,861	37,298,844	42,498,896	

主な事業の執行状況（平成9年12月末現在）

事業名	現計予算額	支出済額
土地区画整理事業(中央、西部)	6,922,281	760,583
都市計画街路事業	5,924,214	2,100,006
若宮地区震災復興住環境整備事業	3,022,717	445,745
優良建築物等整備事業	2,380,985	220,792
特定優良賃貸住宅建設事業	429,614	50,418
市営住宅建設事業	5,864,053	19,830
道路橋りょう災害復旧事業	1,623,900	1,276,961
体育館・青少年センター災害復旧事業	1,286,002	1,278,067

平成9年度の財政状況は、歳入では市税収入が一定の回復傾向を

市では、阪神・淡路大震災の発生以来、震災復旧・復興事業の実施のために膨大な経費が必要となり、その影響で、かつて経験したことのない深刻な財政状況が続いています。昨年八月に見直しを行いました平成十七年度までの財政計画では、今後、行政改革により約七百九億円の経費を節減し、さらに二百

二十五億円の基金の全額を取り崩しても、復興事業を実施するためには、なお百二十八億円の財源が不足する状況にあります。また、一般会計における市債の残高は、震災発生以前の平成五年度末では約二百六十億円でしたが、平成八年度末においてはその三倍を超える約九百億円となっており平成九年度末には約千億円ま

て増加すると予測されます。この市債の返済金は、平成十四年度以後には、年間百億円を超える見込みで今後の財政運営上大きな負担となつてきます。

平成9年度における公共施設等整備基金の使途内訳（予定）

基金名	8年度末現在高	9年度全取り崩し予定額	使途内容
財政基金	3,187,430	660,332	元金を復興・復旧事業に使用
減債基金	740,622	173,886	元金を市債の償還に使用
退職手当基金	1,681,420		9年度の使用予定なし
公共施設等整備基金	8,363,993	2,380,000	元金を公共施設の建設・整備や公共用地の取得に使用
友愛基金	330,131	46,500	元金及び利子を社会福祉事業に使用
市民文化振興基金	1,142,000	38,000	元金及び利子を文化振興を目的とする事業に使用
緑化基金	316,000		利子を緑化推進事業に使用
ボランティア基金	123,750		利子をボランティア活動の育成、奨励等に使用
スポーツ振興基金	200,000		利子をスポーツ振興事業に使用
環境保全基金	100,000		利子を環境保全事業に使用
長寿社会福祉基金	1,234,133	100,000	元金及び利子を老人福祉事業に使用

下水道財政の健全化を図るために 下水道の使用料を改定します

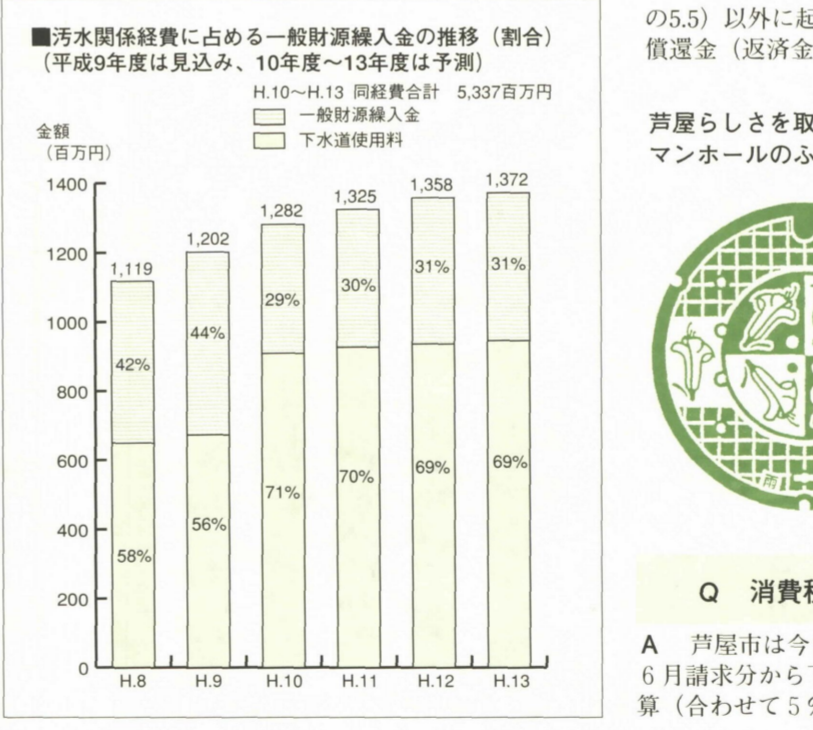
問い合わせ 建設部 総務課 ☎38-2060

このたび、市では平均29.01%の下水道使用料の改定を行いました。今回の改定は前回の改定（昭和63年4月）以来ほぼ10年ぶりのもので4月から施行します。

- 生活と環境を守る 家庭での汚水が速やかに排除され、衛生的で快適な生活と環境を守ります。
- 水の再利用 下水処理場で処理された水をムダにせず、場内冷暖房エネルギー源や雑用水、また場外利用として清掃工場の排ガスなどの冷却水として再利用しています。
- 河川や海などの汚濁を防ぐ 生活上での汚水を下水処理場できれいにして、自然界に戻すことにより、河川や海をよごさない。
- 浸水を防ぐ 台風や豪雨による雨水を速やかに排除し浸水を防ぐ。

■財政計画期間（平成10～13年度）の公共下水道の経費（4年分）

支出		収入	
汚水関係経費	維持管理費	汚水関係経費の公費負担	雨水関係経費の公費負担
5,336,921	(A)126.88円	1,618,820	4,020,383
公共下水道経費 9,357,304		雨水関係経費 4,020,383	
（単位：千円）		（単位：千円）	
（注）・（ ）内Aは1m ² 当りの処理原価、Bは1m ³ 当りの使用料。 ・資本費とは、借入金の元利返返済額。		（注）・（ ）内Aは1m ² 当りの処理原価、Bは1m ³ 当りの使用料。 ・資本費とは、借入金の元利返返済額。	



Q 下水道使用料は、どのように計算されているのですか？

A 使用料は、水道の使用水量に応じて決まります。使用水量が多くなればなるほど、多くなった部分に対して使用料が高くなる累進使用料（表②）となっています。なお、下水道使用料は、2カ月に1回、水道料金と合わせてお支払いいただいております。

Q 使用料を算定するときの対象経費とは…

A 公共下水道事業にかかる経費は、雨水処理にかかる経費と汚水処理にかかる経費に分けられます。雨水にかかる経費は、全額公費負担とするため、使用料の対象とはならず、汚水にかかる経費が使用料の対象になります。基本的には対象経費すべてを使用料で回収しなければならぬのですが、そうすると使用料が大幅に上昇するため、今回の改定では（表①）にあるように対象経費全体の69.66%を使用料としてみなさんに納めていただき、残りは一般財源から補てんします。また、対象経費には、維持管理費と資本費があります。維持管理費は、次の①～③に分かれます。

- ①管きよ維持費（下水管の清掃および補修費など）
 - ②処理場維持費（電気代・汚泥の処理、処分費・燃料費・薬品代など）
 - ③一般管理費（人件費・事務費など）
- 資本費とは、古くなったり、能力不足になった下水道施設の改修工事等を行うための財源として、国の補助金（通常10分の5～10分の5.5）以外に起債（借入金）をしますが、その元金と利子の償還金（返済金）のことをいいます。



■改定下水道使用料（2カ月分）

区分	水量	改定使用料	現行使用料	
一般用	基本使用料	20m ³ まで	920円	720円
	超過使用料	21m ³ ～40m ³ の部分	71円	51円
		41m ³ ～60m ³ の部分	95円	68円
		61m ³ ～80m ³ の部分	121円	87円
		81m ³ ～100m ³ の部分	144円	105円
公衆浴場用	101m ³ ～500m ³ の部分	156円	130円	
	501m ³ 以上の部分	162円	143円	

*改定使用料は、消費税抜きです。 表②

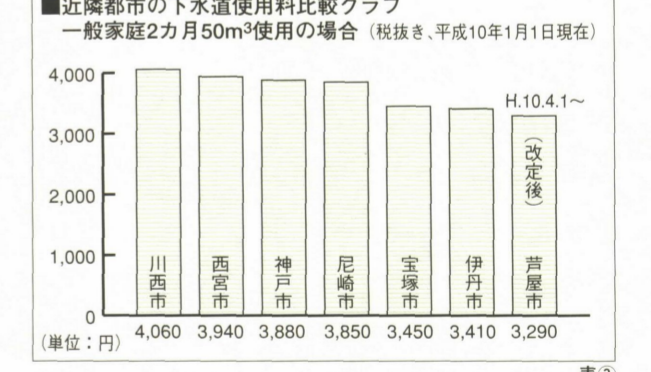
Q 芦屋市は、下水道の普及率がほぼ100%と聞いています。また下水処理場もあり、処理施設の建設にかかる経費もあまりかからないと思いますが、なぜ使用料改定が必要なのでしょう？

A 大震災のときには、汚れた水を元へ戻すための大切さを改めて体験しましたが、市では、戦前からいち早く下水道事業に着手し普及に努め、現在では99.4%と全国的にも極めて高くなっています。しかし、一部施設の老朽化も進んでおり、下水道施設の機能を十分に発揮させるためには、古い下水道管を新しいものに替えたり、各施設の改修・補修工事などを進めて行かなければなりません。そのため多額の資金が必要となり、国の補助金や市の一般財源からの繰入金（税金）のほか、国等からの借入金で賄っています。その借入金の元金と利子を長期間にわたって返済している資本費や維持管理などの経費が膨らんできています。

一方、下水道財政からみると、現行の使用料では、不足分を補うための一般財源からの繰入金金の割合が年々高くなっており、ひいてはほかの行政サービスを圧迫することになります。そこでこうした下水道財政の健全化を図るため、新しい財政計画（平成10年度から13年度までの4年間）に基づき、平均29.01%の使用料の改定を行い、今年6月支払いとなる4月・5月使用料の第1期分から適用することになりました。

Q ほかの都市と比べて高いのでは…

A 近隣他市との比較は、使用料の定め方にそれぞれ各市の特性がありますが、平均的なご家庭における単純比較は（表③）のとおりです。芦屋市の使用料は、改定後においても、最も安い方に属しています。なお、使用料については、生活保護世帯、身体障害者（1級、2級）および精神薄弱者（重度）がおられる世帯、または社会福祉施設については、減免の制度がありますので保健福祉部福祉課の窓口を通じて所定の手続きをしてください。



花と緑のお医者様

Q 寒い時期の肥料のやり方について教えてください。

A 肥料を施すにおいては、切なことは、タイミングです。それは、肥料自体の特徴、植物の状態、環境の状況にとも左右されるといえます。肥料自体の特徴としては、油粕、骨粉、牛糞などの有機質肥料は土の中の微生物により分解され、長期化されるのに約二、三週間かかり、長期効果があります。また、化成肥料は施肥した直後から効果があり、早いものだとして、二週間後から効果があります。ほとんどの樹木の根が活発に動き出すのが三月上旬から中旬です。一月頃に寒肥として有機質肥料を施す理由がわかってきます。また、熱帯産の植物は、低温下では根の動きが鈍く、開花中のシンセジウムやカトレアも、根はあまり動いていません。そこで、肥料を施しても意味がありません。ただ、好条件で育てているシクラメンや、日当たりの良い場所に植えたパンジーなどは、新芽を展開しながら開花を続けますが、根もある程度は動いているので、多少の施肥はよいでしょう。皆さんの育てている植物の環境をよく観察し、タイミングのあった施肥を心がけてください。（野田輝雄相談員）

問い合わせは、緑の相談所（☎34-0031）毎週水・金曜日の午前中。ラポルテサービスコーナー相談所（第1・3月曜日13:00～15:00）

広報チャンネル番組ガイド 9CH

放送開始	2/16 (10:00～)	3/2 (～10:00)	
6:00	A 00分 あしやNOW（*） 【朝小に防災倉庫等完成】 フレッシュリポート（*）	B 00分 市民リポーター企画（*） 「もっと自分らしく」	C 00分 ニッポンみたま
9:00	15分 シンナーから子どもを守るために	20分 はじめての手話 5回目	30分 西宮東高校木曜講座 芭蕉鑑賞「奥の細道」後編
12:00	30分 健康ホップ・ステップ（*） 【再】「ステップエクササイズ」	30分 第7回ACAトワイライトコンサート～アルゼンチン音楽	
18:00	40分 まちかど定点観測	50分 文字放送 （ゴミ、救急当番医）	
21:00	50分 ナレーション付き文字放送		

■日・月・木…ABC、火・金…CAB、水・土…BCA、の順に、午前6時から3時間サイクルで放映しています。番組内容などは変更になる場合もありますのでご了承ください。（*）印の番組はビデオの貸し出しが可能です。広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 / CATV加入に関する問い合わせ CCA☎0120-181-344

みみの日の集い

難聴のかたがたと要約筆記で支援するボランティアの集いです。
楽しい時間を一緒にしませんか？
みなさんの参加をお待ちしています。

日時 3月1日（日）13時～16時
会場 市民センター301室
内容 耳鼻科医師の話、字幕ビデオの上映、耳のための機器展示、手づくり和紙人形、フォークダンスなど

問い合わせ
社会福祉協議会 ☎32-7530

芦屋さくらまつり縁日出店募集

第10回芦屋さくらまつりを、4月4日（土）と5日（日）の2日間、市民センター西側道路（大正橋～国道2号線間）で開催します。
縁日の出店を希望する団体（市内商店街および公共の団体に限ります）は、2月18日（水）～25日（水）までに所定の「申込書」で芦屋さくらまつり協議会縁日担当（商工会館内、☎23-2071）へ申し込んでください。なお、申し込み期間内であっても希望多数の場合は先着順で決定し、受け付けを締め切らせていただきますのでご了承ください。

問い合わせ コミュニティ課 ☎38-2007

TATAMIサロン スプリングコンサート

日時 3月7日（土）
13時30分～15時
会場 市民センター別館 音楽室
出演 バイオリン 北浦 洋子
ピアノ 竹内 素子
申し込み 2月21日までに、往復はがきで住所、参加者全員の氏名、電話番号をご記入のうえ下記へ。
問い合わせ 公民館
（〒659-0068 栗平町8-24 ☎35-0700）

花と緑のお医者様

寒い時期の肥料のやり方について教えてください。

A 肥料を施すにおいては、切なことは、タイミングです。それは、肥料自体の特徴、植物の状態、環境の状況にとも左右されるといえます。肥料自体の特徴としては、油粕、骨粉、牛糞などの有機質肥料は土の中の微生物により分解され、長期化されるのに約二、三週間かかり、長期効果があります。また、化成肥料は施肥した直後から効果があり、早いものだとして、二週間後から効果があります。ほとんどの樹木の根が活発に動き出すのが三月上旬から中旬です。一月頃に寒肥として有機質肥料を施す理由がわかってきます。また、熱帯産の植物は、低温下では根の動きが鈍く、開花中のシンセジウムやカトレアも、根はあまり動いていません。そこで、肥料を施しても意味がありません。ただ、好条件で育てているシクラメンや、日当たりの良い場所に植えたパンジーなどは、新芽を展開しながら開花を続けますが、根もある程度は動いているので、多少の施肥はよいでしょう。皆さんの育てている植物の環境をよく観察し、タイミングのあった施肥を心がけてください。（野田輝雄相談員）

問い合わせは、緑の相談所（☎34-0031）毎週水・金曜日の午前中。ラポルテサービスコーナー相談所（第1・3月曜日13:00～15:00）

E・D・U・C・A・T・I・O・N

教育のページ

このページの問い合わせは
生涯学習課(☎38-2091)へ

今を、未来を、みつめて 子育て、親育ちを

人の育ちの基は乳幼児期。生き生きとたくましく育てほしい。
そう願いながら、子育てセンターは活動しています。



親子ふれあい活動「なかよしひろば」の様子

親子ふれあい活動

「なかよしひろば」って なあに？

「なかよしひろば」は、市内五つの幼稚園で、公園のような雰囲気の中、親子が楽しく過ごす交流の場です。

子育ての悩みも、いろいろな人とかかわりながら、お互いに共感し合い、教え合い、解決できることが多いものです。
ひろばで人とふれあい、心豊かに子育てを楽しんでください。

- 毎週火曜日：潮見幼稚園
 - 毎週木曜日：小植幼稚園
 - 毎週土曜日：精道幼稚園
 - 毎週土曜日：岩園幼稚園
- ＊時間はいずれも
午後一時～午後三時です。
＊予約は必要ありませんので
当日直接お越しください。

気軽に参加してください

「なかよしグループ」が 新会員を募集しています

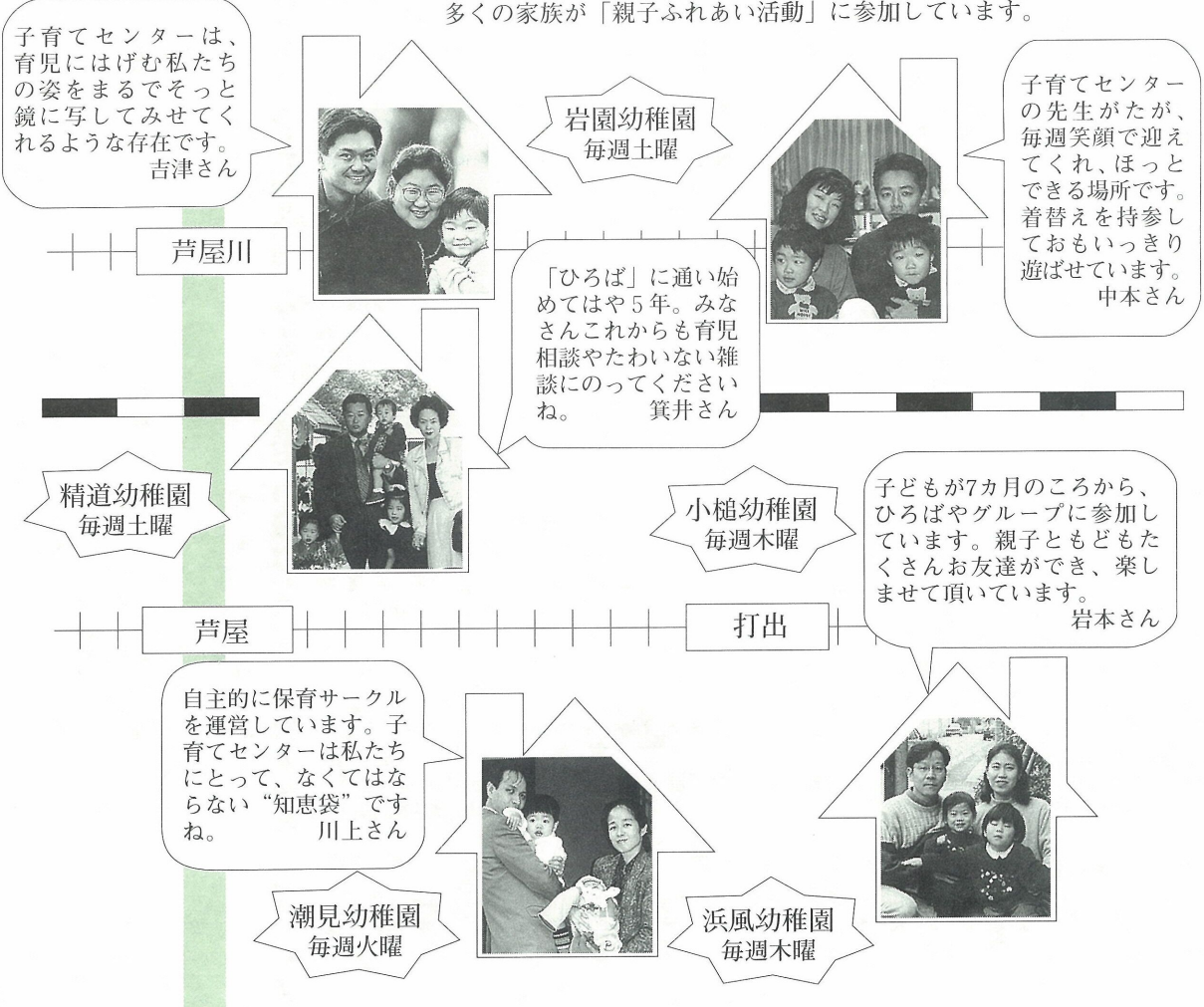
市内には、近くの幼稚園や集会所を借りて自主的に活動する、いわゆる「なかよしグループ」が九つあります。
どのグループも、気心の知れた仲間たちと自主運営を楽しみながら、子育てをしています。地域でのお友達づくりにもなります。

問い合わせ 子育てセンター
☎31-8006 (精道幼稚園内)

—「なかよしひろば」や「なかよしグループ」に参加している家族紹介—

私たちも仲間です

子育てセンターが開設されて6年。
多くの家族が「親子ふれあい活動」に参加しています。



『春の子育て講座』のご案内

- 日時 2月28日(土)
午前10時30分～12時
- 会場 精道幼稚園 遊戯室
- 講師 神戸リトミック アカデミー
細川法子先生・宮崎敦子先生
- 内容 親子リトミック
- 持ち物 打楽器・なわとび・ボール・上履き

*予約制です

申し込みおよび問い合わせ
子育てセンター ☎31-8006

第18回学校保健大会を実施

『かむこと、のむこと、たべること』

問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087

1月22日(木)、ルナホールにおいて学校保健大会が、保護者など430余人の参加で開催されました。

本年度は「かむこと」の大切さを見直すことに視点を置き、学校給食におけるメニューの工夫や学校歯科健診の結果、咬合力調査の研究などの実践発表が行われ、家庭での食生活改善に大変参考となりました。

また「健康な歯が育てるかむ力」をテーマに、大阪大学歯学部小児歯科助教授の大嶋隆氏に講演をしていただきました。歯周病の正しい理解や小児からのむし歯の予防など参加者が初めて知る情報も多く有意義な内容でした。

講師からのアドバイス

～むし歯をつくらないための秘けつ～

- ◎親自身が楽しそうに歯を磨く姿を見せる。
- ◎3歳までに正しい歯磨きの習慣をつける。
- ◎3歳までむし歯をつくらなければ、強い歯ができる。
- ◎栄養バランスのとれた、規則正しい3度の食事が大切。
- ◎食事は手作り、間食は糖質を含まないものを!

ぜひ、ご家庭で実践してください。

年々参加者が増えています
「芦屋大学市民公開講座」
—延べ二百三十五人が環境問題に取り組む—

平成六年度から実施している「芦屋大学市民公開講座」を今年度も平成九年十一月八日から十二月六日にわたって、開催しました。

この講座の目的は、地元大学の協力のもと、大学が持つさまざまな機能・人材を地域社会に提供していただくことで、生涯学習の新たな機会を市民のみなさまに提供することにあります。

今年度の総合テーマは「私たちと地球環境」でした。昨年十二月に地球温暖化防止京都議定書が採択されたこともあり、地球環境問題には大きな関心が集まっています。私たちが地球環境とどのようにかかわっているのかを五回にわたって、歴史、産業、生活などさまざまな角度から探りました。

市では今後も、生涯学習のまちづくりを進めるため、公民館事業をはじめとして、各種講座・講演会等を実施します。みなさまのご意見・ご要望をお待ちしています。

問い合わせ
生涯学習課 ☎38-2091